

千載一遇の機会、
MIHO MUSEUM、静嘉堂文庫美術館、奈良国立博物館で、
国宝「曜変天目」三碗 同時期公開！

今春、MIHO MUSEUM、静嘉堂文庫美術館、奈良国立博物館で、世界で三碗しかない国宝「曜変天目」が同時期に展示されます。瑠璃色の曜変と呼ばれる斑文は、まるで宇宙に浮かぶ星のように美しい輝きを放ち、優麗な華やかさを誇っています。国宝に指定された三碗全てが、今年の春、滋賀、東京、奈良で同時期に展示されます。



国宝 曜変天目 大徳寺龍光院蔵
**「大徳寺龍光院 国宝 曜変天目と
はろうあひ
 破草鞋」**
 MIHO MUSEUM
 2019年3月21日～5月19日



国宝 曜変天目（「稲葉天目」）
 静嘉堂文庫美術館蔵
「日本刀の華 備前刀」
 静嘉堂文庫美術館
 2019年4月13日～6月2日



国宝 曜変天目茶碗 藤田美術館蔵
**「国宝の殿堂 藤田美術館展
 -曜変天目茶碗と仏教美術のきらめき-」**
 奈良国立博物館
 2019年4月13日～6月9日

〔曜変天目とは〕

中国南宋時代（12-13世紀）に、福建省の建窯（けんよう）で焼かれた黒釉の碗を建盞（けんさん）と呼びます。曜変天目は、大量に焼かれた建盞のうち、窯内で偶然に美しい光彩が生じたものを指します。唐物全盛の室町時代には、茶碗の中で最高峰に位置付けられています。

「各展覧会に関するお問い合わせ先」

- 「大徳寺龍光院 国宝 曜変天目とはろうあひ破草鞋」
 MIHO MUSEUM TEL: 0748-82-3411 FAX: 0748-82-3414
- 「日本刀の華 備前刀」
 静嘉堂文庫美術館 TEL: 03-5777-8600（ハローダイヤル）
- 「国宝の殿堂 藤田美術館展 -曜変天目茶碗と仏教美術のきらめき-」
 奈良国立博物館 TEL: 050-5542-8600（ハローダイヤル）

3館を巡る方への相互割引も予定しています！詳細は各館ホームページへ！